

愛知県 「地域生産者と連携した花の栽培活動」

美浜町花き園芸組合（愛知県知多郡美浜町）生産者による花育教室

作成者：愛知県農林水産部園芸農産課花きグループ
あいち知多農業協同組合美浜営農センター

- 対象者・人数：愛知県知多郡美浜町内の
小学校1～6年生全児童（1,295名）
中学校1～3年生全生徒（765名）

- 所要時間：45分～90分程度

- 対象場所：美浜町内の全小中学校（小学校6校・中学校2校）

- 指導者・アシスタント人数：

美浜町内の生産者が指導者となり、各学校ごとに2～3名を派遣



■ 資材

〈9月10日 学校に苗を搬入、先生方への指導〉

- ・培養土（肥料入り）
- ・ポット（ビニールポット）
- ・ハサミ
- ・名札、テープ（仕分け準備用）
- ・アイスクリーム用のスプーン



培養土



ビニールポット

〈10月19日、23日、25日 ポット苗から鉢への植え替え作業時〉

- ・培養土（肥料入り）
- ・プラスチック鉢



プラスチック鉢

■ 花材

- ・セル苗（パンジー・ビオラ）2,500株分
※プラグ苗（セル成型苗）とも呼ばれている



パンジー・ビオラのセル苗



生長したセル苗

【指導内容と目的】

目的

- ・美浜町花き園芸組合では、地域の子どもたちに生き物を育てることの大切さを学んでもらおうと「花育活動」に取り組んでいる。
- ・美浜町内の小中学校では、育てた花を卒業式の飾りに活用できるように生徒が大切に育てている。

指導内容

- ・教育委員会と連携して、町内の全小中学校8校の全児童・生徒へパンジーやビオラの花苗を配布し、各学校では、1人1鉢のポットを10月中旬まで育て、大きめの鉢やプランターに定植する。
- ・生産者は、セル苗の育て方、ポットへの移植方法の指導を行い、定植時にも鉢上げ作業の指導を行う。

【対象者への配慮】

- ・ポット苗を購入して花を育てるのは違い、発芽したばかりの小さなセル苗を手間ひまかけて育てることで、植物や命の大切さを学ぶ機会としてもらう。
- ・自分で育てた花がきれいに咲くように、生育や水の状態をよく観察して管理をする。
- ・植物の個体差があるため、上手く成長するものとそうでないものがある。枯死してしまった場合を考慮し、予備を用意しておき先生方に別で育てていただく。
- ・休祭日にも水やり等の管理が必要な為、先生方に水やり等の管理等をしていただかなくてはならないため、その点も交代制などの計画や配慮が必要である。

【花の王国あいち推進事業「地域における花育教室の開催」支援】

花の王国あいち推進事業実行委員会（愛知県、愛知県花き温室園芸組合連合会、愛知県経済農業協同組合連合会）は、生産者等が、地域の学校や幼稚園・保育園と連携して行う花育教室を支援しており、開催経費の2分の1以内（上限3万円）を助成している。

同一年度の同一団体等への助成は1回で、毎年、5～10程度の生産団体等から申請がある。

■ 1.指導計画・当日の流れ

9月10日 1回目

生産者圃場にて搬入する苗の準備

時間：AM10：00～13：00

セル苗（種類・色）・培養土・ビニールポットを
各学校の全学年ごとに数量を仕分け作業



学校への搬入・先生方への指導

時間：PM13：00～16：00

- ・小中学校合計8学校へ各4班に分かれて苗等の搬入
- ・各学校の校務主任の先生方へ、セル苗をポットへの定植方法及び今後の栽培管理について指導する。



後日、栽培指導を受けた先生が生徒にセル苗からポットに植え替えを指導

- ・植え替えたポット苗は、学校で栽培管理する。

10月19日 2回目(その他日程、23、25日に実施した学校もあり)

生産者から児童・生徒に鉢上げを指導

時間：AM14：00～16：00

- ・各学校の児童・生徒を対象

■ 具体的な手順

(1) 花の原産地・花言葉・生態等を説明

パンジー・ビオラ

スミレ科

原産地：北ヨーロッパ

開花期：10月頃～5月頃

特徴：・丈夫で育てやすい。

- ・春までたくさんの花が咲く。
- ・花色が豊富



生産者から説明

(2) ポット苗からプラスチック鉢への鉢上げ作業を実施

- ①プラスチック鉢に、1/3程度の土を入れる。
土の分量は、児童・生徒にわかりやすく説明する。



手順をわかりやすく説明

- ②ポットから鉢上げする際は、根鉢が崩れやすいため、ポットを逆さまにしてまっすぐに根鉢を抜くこと。



ポット苗の扱い方

- ③根鉢を大きな鉢へ入れた後に土を入れるが、土を入れた際には鉢をゆすってしまうと土が固く締まってしまう、今後の生育に影響するため鉢をゆすらないようにする。



プラスチック鉢に植え替え



土の分量を確認してもらう

(3) 卒業式までの栽培管理方法を説明

(4) 質問タイム

(5) 今後の栽培管理について

- ・水やり、肥料、花がら摘み
- ・病害虫について

■参加者数

作業参加者は、おおよそ500名程度

■所要時間や配分

所要時間：学校の1～2限の時間で実施するため、
45分～90分程度

配分：説明に約15分程度。

残り時間で作業を行う。

■説明をする内容 など

- ①花の原産地について
- ②花言葉について
- ③花の生態について
- ④病害虫について
- ⑤花の定植方法について
- ⑥今後の栽培管理方法について



植え替えの終わったプラスチック鉢



ジョウロで水やり



※学校宛て、活動依頼時配布資料

花を育てて小学校の花壇に 植え込みしてみよう!!

●主旨

小さい頃から花とふれあう機会を与えることで、将来的に家庭で花を育ててみよう!!そんな風に思ってくれる大人を一人でも増やすために花育を提案しています。花を育てて植え込み作業を行うことは、子供たちに生き物を育てることの大切さとキレイな花の景観を見ることによる心のゆとりを与えてくれます!!

●搬入物：土、ポット、肥料、プラグ苗(バンジー)

搬入日：9月10日(月)

●対象者：美浜町内の小・中学生

●植込日：10月15日(月)【東部】

10月16日(火)【西部】

●主催：美浜町花き園芸組合

●お問い合わせ先：美浜営農センター 片岡

TEL：(0569)82-3933

※開催直前配布資料(学校側への資料)

花育活動について

【開催趣旨】

生き物を育てることの大切さを理解してもらうことを目的とした活動として、美浜町内小中学校生徒へ花苗を無償提供し、生徒に育てていただく。また、育てた花苗を使用し、後日鉢上げ体験を生徒と共に各学校の花壇にて実施する。

【開催内容】

「花苗搬入及び先生方への定植・管理方法の説明」

開催日時：9月10日(月)

①班の学校…午後1時30分～

②班の学校…①班の学校への搬入・説明が終了次第。

(～午後2時30分までに到着予定。)

搬入物：プラグ苗(パンジー・ビオラ)、ポット、培土(肥料入り)、アイスクリーム用スプーン

搬入班：①班 『河和小学校・布土小学校・上野間小学校・野間小学校』

②班 『河和中学校・河和南部小学校・奥田小学校・野間中学校』

※連絡事項※

- 1)管理方法については概ね毎日の水やりのみで結構です。
- 2)搬入及び説明にかかる時間に応じて②班の搬入時間が遅くなる恐れがあります。
- 3)担当教師の方へ説明をさせていただきますので、担当教師の方は説明終了後、各生徒へご説明及びポットへの定植を実施していただきますよう、お願い致します。

「生徒に対する鉢上げ作業の指導」

開催日：10月中旬(予定)

開催日時：午後14時以降より(状況に応じて変動。)

開催方法：学校の校庭へ集合し、説明終了後全生徒による鉢上げ作業を実施。

対象者：各学校の全生徒

主催：美浜町花き園芸組合

■参加校(小学校6校/中学校2校)

愛知県知多郡美浜町立

上野間小学校

野間小学校

奥田小学校

河和小学校

布土小学校

河和南部小学校

河和中学校

野間中学校